



# ふるさとに絆のきずな花はなが開くとき

今年で62回目の打ち上げとなる「南丹市やぎの花火大会」。昭和22年から一度も途絶えることなく、脈々と受け継がれ、人々の思いをのせて打ち上げられてきました。歴史と伝統。守るべきものを守りながら、新たな絆の下で築いていくふるさとの夏。南丹市の夏は、まだ生まれたばかりです。



## 広報 なんたん もくじ

- ② **特集**  
ふるさとに絆きずなの“花”が開くとき
- ⑩ 18会場で市政懇談会を開催
- ⑭ **インフォメーション**  
・2011年7月24日までに  
テレビのアナログ放送は終了します  
・叙勲受章
- ⑯ **行政トピックス**  
・CATV式典・映像コンクール表彰 ほか
- ⑱ **いきいき南丹**  
・南丹市の健康教室
- ⑲ **ぶらりなんたん**  
・農村女性にここグループ
- ⑳ **図書館へようこそ!**
- ㉑ **人権の窓／環・境・市・民**
- ㉒ **みんなのひろば**  
・美山山村留学センター夏の体験留学 ほか  
盛夏を満喫  
・南丹そのべ夏まつり ほか
- ㉔ **なんたんミュージアム**

### 今月の表紙

8月14日、「南丹市やぎの花火大会」の灯ろう流し。先祖やふるさと、家族を思う淡い明かりが、屋形舟から大堰川へと一つ一つ浮かべられます。花火の前の静かな夕暮れのひととき。